

第6回校内授業研究会

研究主題

平成24年11月28日(水)

学び合いを通して、自他のよさに気づき、豊かな生活を創り出す子ども

■ 5校時(13:50~14:35)3年3組教室

3年3組 蜂谷 敬子 教諭

学級活動 「3年3組のダンスを完成させよう」

■ 15:00~16:30 <事後研究会> 会議室

司会:沼澤 記録:高橋純

1. 開会のあいさつ
2. 校長あいさつ
3. 講師の先生のごあいさつ
4. 話し合い・助言
5. 全体指導
6. お礼の言葉
7. 授業者より一言
8. 閉会のあいさつ

講師 : 天童市教育委員会

中田 敦 先生

山形市南沼原小学校

武田 信喜 先生



天童市立長岡小学校

第3学年3組

学級活動指導案

平成24年11月28日(水) 5校時

男子13名 女子10名 計23名

指導者 蜂谷 敬子

1. 議題名 3年3組のダンスを完成させよう

2. 議題について

(1) 本学級の児童

本学級は、3年生になって初めてのクラス替えがあり、3年3組のクラステーマを「力を合わせ元気で楽しい3年3組」と決めた。そのクラステーマのもとに、折に触れてクラスのよりどころとして生活をしてきた。

年度当初はトラブルも多かったが、呼び捨てをやめたことをきっかけに、少しずつ相手のことを考えて行動できるようになってきている。意見の違いを越えて、仲間といっしょに活動する楽しさを感じてきている。

これまでの学級活動については、「学級目標を決めよう」「係を決めよう」「月目標について振り返ろう」「お楽しみ会をしよう」などという話し合い活動を通して、実践を行ってきた。子ども達は、司会グループになりたくて、司会や書記の仕事を喜んでする。輪番制でみんなが経験できるようにしている。

話し合いでは、自分の考えを進んで発表する子どもは、少しずつ増えてきている。自分のことだけでなくみんなのことを考えている意見も多くなってきた。しかし、すぐに進んで発表するもののあまり深い考えがない場合もよくある。みんなの前でたくさんの意見を言うことができれば満足してしまうこともある。また、なかなか意見を言えない子どもいる。

クラスで一つに決める時は、出された意見をじっくりと比べて決定できるような手立てが必要だと考えている。クラス全体のことをよく考え、互いに尊重し認め合いながら意見が言える子どもはまだ少ない。

じっくりと考えて自分の考えに自信を持って話したり、友だちの考えをよく聞いて理解し、それについて自分はどう思うのかを話したりして、よりよいものをみんなで決定できるようにしたいと思う。友だちの立場になって考えたり、みんなと力を合わせてがんばったからこそ味わえる達成感や楽しさを感じたりすることができるようにしていきたいと思う。

(2) 議題設定の理由

今回の議題は、学級活動の内容「共通事項(1)」学級や学校の生活づくりと関連し、活動を通して、自分たちの生活をよりよくしていくことをねらっている。

本学級は、10月末から11月上旬にかけて、教育実習生といっしょに生活してきた。実習生は、本校の卒業生でもあり、子どもたちは、休み時間にたっぷりと遊んでもらったので、関わりを多く持つことができた。そのため、教育実習生にたいへん親しみを感じていた。

その頃、子ども達がよつばフェスティバルで踊りたいという曲が、偶然にも実習生がチアリーダーとして踊っている曲と同じで、振付を途中まで教えてもらった。ちょうど体育でリズムダンスの学習をしている時でもあり、子どもたちは喜んで振付を覚え、一生懸命に踊った。ダンスが大好きで、実習生が大学に戻っても、休み時間は音楽に合わせて自主的に踊っていた。上手に踊れない子どももダンスは楽しく、何回も繰り返し踊って、ダンスの楽しさを味わっていた。実習生に途中ま

で教えてもらったダンスを取り入れ、よつばフェスティバルの3年生の音楽劇「モンシロチョウの一生」のフィナーレで発表した。

よつばフェスティバルが終わってから書いたふり返りカードによると、ほとんどの子どもが「ダンスが楽しかった」「リコーダーはうまくできなかったけれど、ダンスはうまくできた」とふり返っている。また、よつばカードや日記の中でも同じようなことを書いている。他の学年からのよつばカードでもほめてもらい、ダンスが自慢できるものとなっていった。さっそく子ども達は実習生によつばフェスティバルのダンスのことを知らせる手紙を書いた。

実習生からの手紙が届いた。これからも楽しく元気に笑顔で踊ってほしいという手紙を読んで、途中までになっていたダンスをみんなで完成させ、楽しい踊りをはじめに教えてくれた実習生に知らせたくなってきた。

3年3組のダンスをみんなで完成させることを通して、学級への所属感をさらに高め、一人一人のよさに気づき認め合う関係が広がることが期待される。また、このダンスを創り上げる過程で、仲間と協力する大切さと楽しさ、自分たちで工夫して計画や実施することの難しさとそれをやり遂げた達成感などを味わうことができると考え、本議題を立ち上げた。

3. 指導の構想

本校研究テーマ「学び合いを通して、自他のよさに気づき、豊かな生活を作りだす子ども」に関わって以下の3つの視点から、指導・支援する。

(1) 視点1〈生活から立ち上げる議題設定〉

本議題は、よつばフェスティバルのダンスは楽しかったが、途中までの発表だったこと、教育実習生からの手紙の中でこれからも楽しく元気に笑顔で踊ってほしいという願いがあったことなどから、3年3組のダンスを完成させ、みんなで楽しく踊って、クラスの所属感を高めていくようにする。また、完成したダンスを実習生にも伝えていく。

おもな教科・道徳との関連性を次のように図ってきた。

- ・国語「宝物をしょうかいしよう」 相手意識、声の大きさ、話す速さ
「学校生活に生かす話し合いをしよう」 適切な言葉遣い、進行に沿って話合うこと
- ・体育「表現活動・リズムダンス」
- ・道徳「貝がら」 友情・信頼
「花色の風がふく学校」 役割と責任の自覚への気づき

(2) 視点2〈相手意識や目的意識を大切にしたい話し合い活動〉

3年3組のダンスを完成させるために、どのような方法で振付を決めると楽しいダンスになるかを丁寧に考えさせていく。みんなが考えを出し合えるように、一人一人が意見をカードに書いておくようにする。考え出されたそれぞれの方法に賛成か反対か理由をはっきりさせて話し合い、カードを使って黒板にわかりやすく示していく。

実習生の手紙の中にあるように「楽しく元気に笑顔で」踊れるようにすることを意識させるために手紙を教室に掲示しておく。さらに話し合い活動の際には実習生に完成したダンスを踊って3年3組が楽しく過ごしていることを知らせるということを常に意識できるように実習生の写真を掲示しておく。

また、話し合いを進める司会団と十分に打ち合わせをする。何について話すのか、何を決めるのかがはっきりわかるように、話し合いの活動計画を書いておくようにする。

(3) 視点3 (よりよい自分・集団への高まり)

本議題を通して、よりよい自分・集団へ高まっていくために、「振り返りカード」を活用する。話合いのめあてに沿った内容で振り返らせる。その際、自分の考えをしっかりと話したり、友だちの考えを聞いて共感したり、新たに気付いて考えを変えたりした点などが書けるような学習カードを工夫する。

また、どんな気持ちで活動したいと考えているのかなど、自分の決意も書けるようにしたい。

ダンスを創りながらも、ビデオや写真撮影したものを途中で見合っって楽しみながら創っていく。完成したダンスを踊っている時も、3年3組の一員として仲間意識をもち、楽しく元気に笑顔で踊れるようにしていきたい。

4. 活動計画

	日 時	児童の活動内容	活動の場
事前	11月19日(月)	議題の掘り起こし よつばカード 教生からの手紙	よつばタイム
	11月21日(水)	議題の提案と共通理解	帰りの会
	11月22日(木)	話合い活動 ダンスを完成させるにはどうするか	よつばタイム
	11月26日(月)	司会グループとの打ち合わせ 活動計画作り	よつばタイム
	11月27日(火)	司会グループとの最終打ち合わせ 活動計画完成	よつばタイム
本時	11月28日(水)	話合い活動 どんな方法でダンスを完成させるかを話合い、決定する。	本時指導案参照
事後	11月29日(木) ～	実践活動 ダンスの完成のための練習	よつばタイム 体育
	12月7日(金)	実践活動 ダンスの完成	学活 よつばタイム
	12月10日(月)	ダンスの録画と視聴 完成のお祝い 実習生にVTR送付	学活 よつばタイム
	12月11日(火) ～	体育の準備運動としても踊る。 機会をみて時々みんなで踊る。	

5. 本時の指導計画

(1) 本時のねらい

どんな方法でダンスの振付を完成させるかを話し合い、決めることができる。

(2) 児童の活動計画

第11回 学級会活動計画		平成24年11月28日(水) 5校時
議題	3年3組のダンスを完成させよう	
役割分担	【司会】盛川 あかり 有路 皓 【黒板書記】岩崎 愛花 【ノート書記】小池 裕太	
提案理由	よつばフェスティバルでは、梨紗先生から教えていただいた「じょいふる」のダンスを途中まで発表することができました。梨紗先生から楽しく元気に笑顔でおどって踊ってほしいというお手紙をいただき、残りのダンスを完成させて楽しく踊り、梨紗先生に知らせたいと思います。そこで3年3組のダンスを完成させることを提案します。	
めあて	残りのダンスの振付をどの方法でつくっていくかを決めよう。	
使うもの	ふり返りカード	
話し合いの順序	気を付けること	資料・準備物等
1. はじめのあいさつ 2. ぎだいのたしかめ 3. ていあん理由のせつ明 4. めあての発表 5. 話し合い活動 (1) どんな方法でダンスのふりつけをかんせいさせるかを出し合う。(10分) (2) 出された方法のよいところやわるいところを出し合ってどの方法にするか決める。(25分) 5. 決まったことの確かめ ・次の時間することのたしかめ 6. ふり返り 7. 先生の話 8. 終わりのあいさつ	・元気にあいさつをする。 ・何について話し合うのかよくわかるようにはっきりゆっくり話す。 ・めあてがはっきりするように、みんなで音読する。 ・自分の考えをはっきりさせ、カードに書いておく。 ・出された方法にさんせいかはんたいかを理由をつけて話す。 ・よいところやわるいところがはっきりわかるように話す。 ・◎カード▲カードをつけて黒板に整理する。 ・さんせいが多い方法をえらぶ。 ・黒板を見て、話し合いをふり返りながらたしかめる。 ・自分や友だちのよかったところやこれからがんばることなどをカードに書く。	・考えを書いたカード。 ・さんせい◎カード ・はんたい▲カード ふり返りカード

(3) 教師の指導計画

話合いの流れと 児童の予想される意見 (□) 等	指導上の留意点と支援 (・) 評価 (□)															
1. はじめのあいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ・全員がはりきってスタートできるように元気な声で言わせる。 ・司会グループの紹介もする。 															
2. 議題の確認	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">3年3組のダンスを完成させよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・見通しがつくように、事前に司会グループと打ち合わせをしておく。 															
3. 提案理由の説明	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>よつばフェスティバルでは、梨紗先生から教えていただいた「じよいふる」のダンスを途中まで発表することができました。梨紗先生から楽しく元気に笑顔でおどって踊ってほしいというお手紙をいただき、残りのダンスを完成させて楽しく踊り、梨紗先生に知らせたいと思います。そこで3年3組のダンスを完成させることを提案します。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・何について話し合うのかははっきりさせるため、議題やめあてをみんなで音読させる。 															
4. めあての発表	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">残りのダンスの振付をどの方法でつくっていくかを決めよう。</div>															
5. 話合い活動 (1) どんな方法でダンスの振付を完成させるかを出し合う。 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・決まっていることを知らせる。(12/10まで完成させる。録画して梨紗先生に知らせる。) ・事前に出された意見はあらかじめ掲示しておく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>① 3つの号車で振付を考え、発表会をして、いいものを選んで完成させる。 ② 3つの号車で、曲を分担して振付を考え、つなげて完成させる。 ③ 一人一人が振付を考え、曲に合わせて踊りながらみんながいいものを選んで完成させる。</p> </div>															
(2) 出された方法について賛成か反対かをはっきりさせ、どの方法にするか決める。 (25分)	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に自分の意見を書かせておく。 ・長所や短所をあげながら、賛成なのか反対なのかをはっきり言うようにする。 ・賛成反対の意見がよく分かるように、黒板書記は◎カード、▲カードを付けて板書する。 ・意見の観点が広がってまとまらなくなってきたら1つの観点で話すように助言する。 ・話が停滞した時には、近くの友だちと相談させて考えさせる。 ・賛成が多い方法を選んで決める。 ・選ばれなかった意見は「ありがとうボックス」に入れるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px; display: inline-block;"> <table style="border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">①</td> <td style="padding: 2px 10px;">◎</td> <td style="padding: 2px 10px;">◎</td> <td style="padding: 2px 10px;">▲</td> <td style="padding: 2px 10px;">▲</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">②</td> <td style="padding: 2px 10px;">◎</td> <td style="padding: 2px 10px;"></td> <td style="padding: 2px 10px;">▲</td> <td style="padding: 2px 10px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">③</td> <td style="padding: 2px 10px;">◎</td> <td style="padding: 2px 10px;"></td> <td style="padding: 2px 10px;">▲</td> <td style="padding: 2px 10px;">▲ ▲</td> </tr> </table> </div>	①	◎	◎	▲	▲	②	◎		▲		③	◎		▲	▲ ▲
①	◎	◎	▲	▲												
②	◎		▲													
③	◎		▲	▲ ▲												
5. 決まったことの確かめ ・次時の課題の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの実践に意欲がもてるよう、決まったことを元気にわかりやすく話すようにする。 ・黒板を見て、話合いの過程を振り返りながら確認させる。 ・自分や友だちのよかった点や、今後の決意などをカードに書くようにする。 															
7. 先生の話	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・力を合わせて話合うことができたこと ・賛成や反対をはっきり話すことができたこと ・今後、みんなで楽しいダンスを創っていくこと </div> <ul style="list-style-type: none"> ・頑張りやよい発言を紹介し、実践への意欲付けとする。 															
8. 終わりのあいさつ																

(4) 評価

集団生活や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団行動や生活についての 知識・理解
協力し合って3年3組のダンスを完成しようとしている。	3年3組のダンスをどうしたら完成させられるかを考えて話合ったり、振付を考えたり、踊ったりすることができる。	ダンスを完成させるにはどうするかをみんなで考えて決めていく方法やみんなで実践することの大切さを理解している。

6. 板書計画

先生の話

決まったこと

③

◎

▲

▲

▲

②

◎

▲

①

◎

◎

▲

▲

(1) 話し合い

(2)

話し合いのめあて

話し合いの理由

議題

三年三組のダンスを完成させよう